

愛知県バイオ後続品採用リスト

令和8年2月

愛知県後発医薬品適正使用協議会

愛知県バイオ後続品リストについて

1. 目的

後発医薬品の種類が多いことから、医療関係者にとって後発医薬品採用のための情報収集・評価が大きな負担となっています。医療機関や薬局が後発医薬品を選択する際の一助となるよう、県内の公立・公的病院等で採用している後発医薬品採用リストを作成しました。

また、令和6年度からは「後発医薬品のさらなる使用促進のためのロードマップ」で示された、副次目標「2029年度末までに、バイオシミラーが80%以上を占める成分数が全体の成分数の60%以上」及び「後発医薬品の金額シェアを2029年度末までに65%以上」を達成するため、バイオ後続品を対象とすることとした。

2. 協力病院（五十音順）

【名古屋・尾張中部医療圏】（20 病院）

愛知県がんセンター、愛知県精神医療センター、公益財団法人名古屋港湾福利厚生協会 臨港病院、公益社団法人日本海員掖済会 名古屋掖済会病院、国家公務員共済組合連合会 名城病院、大同病院、名古屋記念病院、社会福祉法人恩賜財団 愛知県済生会リハビリテーション病院、独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター、独立行政法人国立病院機構東名古屋病院、独立行政法人地域医療機能推進機構 中京病院、独立行政法人労働者健康安全機構 中部労災病院、名古屋市立大学医学部附属西部医療センター、名古屋市立大学医学部附属東部医療センター、名古屋市立大学医学部附属みどり市民病院、名古屋市立大学病院、日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院、日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院、みなと医療生活協同組合 協立総合病院、南医療生活協同組合 総合病院南生協病院

【海部医療圏】（1 病院）

愛知県厚生農業協同組合連合会 海南病院

【尾張西部医療圏】（7 病院）

愛知県厚生農業協同組合連合会 稲沢厚生病院、一宮市立木曾川市民病院、一宮市立市民病院、社会医療法人杏嶺会一宮西病院、稲沢市民病院、医療法人山下病院、総合大雄会病院

【尾張東部医療圏】（4 病院）

愛知医科大学病院、公立陶生病院、独立行政法人労働者健康安全機構 旭労災病院、藤田医科大学病院

【尾張北部医療圏】（4 病院）

愛知県医療療育総合センター中央病院、春日井市民病院、小牧市民病院、社会医療法人志聖会 総合犬山中央病院

【知多半島医療圏】（3 病院）

あいち小児保健医療総合センター、国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター、独立行政法人知多半島総合医療機構知多半島総合医療センター

【西三河北部医療圏】（2病院）

愛知県厚生農業協同組合連合会 豊田厚生病院、トヨタ記念病院

【西三河南部東医療圏】（1病院）

藤田医科大学岡崎医療センター

【西三河南部西医療圏】（3病院）

愛知県厚生農業協同組合連合会 安城更生病院、医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院、碧南市民病院

【東三河北部医療圏】（1病院）

新城市民病院

【東三河南部医療圏】（4病院）

愛知県厚生農業協同組合連合会 渥美病院、蒲郡市民病院、独立行政法人国立病院機構 豊橋医療センター、豊橋市民病院

以上

3. 掲載品目

協力病院が令和7年10月1日時点で採用しているバイオ後続品（バイオシミラー）及びバイオ後続品が存在する先発品

4. 掲載項目

厚生労働省保険局作成の薬価基準収載品目リスト（令和7年4月1日適用）を基に作成しています。

項目	説明
①区分	内用薬、注射薬、外用薬、歯科用薬剤の別
②薬価基準収載 医薬品コード	薬価基準に掲載されている医薬品の分類コード
③YJコード・個 別医薬品コード	上記コードにおいて統一名収載された個々の医薬品に対して別々のコードを付与したもの
④成分名	当該医薬品の有効成分の名称（配合剤で非常に多くの医薬品成分を含む場合には省略しています。）
⑤後発医薬品名	製薬企業が製造販売している個別の医薬品名
⑥規格	有効主成分の含有量（5mg、10mgなど）や剤形（錠剤、カプセル剤などの別）を示しています。
⑦メーカー名	当該医薬品を製造販売している企業名 薬価基準収載品目リスト（令和7年4月1日適用）に掲載されていないもの（統一名収載品目）は、「空欄」とし省略しています。
⑧薬価	1錠あるいは1gなど規格当たりの価格（令和7年4月1日適用薬価基準収載品目リストより引用）
⑨採用病院数	全体及び医療圏毎の当該医薬品の採用病院数